

ドライブなび 車いすアスリート見聞録

行って来たん？ 見て奇譚？



▲アメリカのナンバープレートはイラストつき！

▲ハンドルの脇のレバーが手動運転装置

▲アメリカで借りた車

振り返ってみて、自分でも「よくやったなあ」と思うことがあります。それは大きな大会で勝ったことでも、大勢の人前で講演をしたことでもなく、アメリカでレンタカーを借り、運転したこと。日本国内では年間2万5千キロを走破、車に乗らない日は年に数日しかない私ですが、右車線の国で、ハンドルを運転するなんて、いま考えても「むりむり無理！」。スノーシュー選手は「無理」と口に出してはいけないとよく言われますが、こればかりは本当に「ムリ！」。それをやったのだから、自分でも驚きです。



建築家フランク・ロイド・ライトの家には、3年目にやっと行くことができました

由な人が手でアクセルブレーキを操作する装置に付きの車を空港で受け取り、なるべくゆっくり荷物を載せ、運転の恐怖を少しでも先延ばししたいのです。運転席に座ってシートの高さを調整したり、ナビの設定をしたり（これがまた分かりづらい）。どんなに時間をかけても、いつまでも駐車場にいるわけにはいかず、緊張からくる猛烈な吐き気を感じながら、ギアをドライブに入れてノロノロと、本当にゆっくり駐車場を出るのが毎回の常です。不思議なもので、走り出してしまつと緊張は少しずつ収まり「右、みぎ、右・・・」と自分が走る車線をつぶやきながらも、結構スムーズに走ることが出来ます。最初は「命に関わることだから」と日本語設定にしていたナビも、2回目、3回目の「修行」では英

ひらさわなこ
1972年生まれ 埼玉県在住。
手足の障害で車いすを使用。24歳でアーチェリーを始める。2004年アテネパラリンピック銅メダリスト。2016年リオデジャネイロパラリンピック日本代表。2020に向けて猛練習中！



語のまま。「メイクアユーターン（Uターンしてください）」と機械的に話すナビに向かって「ムリ！絶対ムリ！」と会話(?)できるようにまでなりました。右折したあと、いつものクセで左車線に突入してしまったり、丸い交差点・ラウンドアバウトで曲がりたい道を通り過ぎてしまったり。無事帰ってこれたのは車が少ない郊外だったからこそ。映画のように、長い貨物列車が通り過ぎるのを踏切で延々と待ったり、慣れないガソリンスタンドでドキドキしたり、「車ならでは」の体験もできました。

アメリカから帰国し、走り慣れた日本の道路に戻ってきてホッと一息・・・と思いきや、走る車線が右か左かわからなくなつて交差点で冷や汗をかき、ウィンカーと間違えてワイパーを動かす・・・これもまた、毎回の恒例です。



▲「カモ横断注意」の標識の下にはホンモンが

編集後記

思わず膝を打ったのですが、久しぶりの大学のキャンパスで、若人に混じって学食にて若返り作戦を慣行...と、思いきや、最近の大学は学会のセミナーや企業の人たち、近所の方もランチにお茶、と気軽に利用できる様子。年齢はバラエティー豊かで実に自由。そういえばいろんな大学の学食の人気メニュー特集の雑誌を見たことありました。こんな感じで学びの空間と当たり前の日常が入り混じっているのっていいものですね。

ki8ki@nexusbb.ne.jp 《編集・砂絵工房》

二〇一八年春号



芽吹き季節に思うこと。
始まるの前には、目に見えないだけで、必ずその前の準備がなされているものです。私たちが請け負う工事でも、目に見えない部分に心を込めてこそ心地よい住まい造りのお手伝いができるのです。時はいつも何かの始まりであり、同時に次の何かの基礎でもある、そんな思いで『レフォルム・ハイ2018年春号』をお届けです。
山本工務店

役にたつておもしろい地域と住まいの情報源

2018年4月10日発行
http://www.reformyamamoto.com/

ハイ! High Réforme

■お知らせ掲示板■

マンション・戸建て どちらも大歓迎!

住まいの110番 なんでも相談所

建築・リフォーム・修繕 電話 03-3979-3401

●「住宅のなんでも相談会」を開催しています。住まいのお悩み、どんなことでも気軽にご相談ください!

・雨漏り、水廻りのリフォーム、バリアフリーの工事、なんでもどうぞ!

日本工業大学早春賦

ずっとお世話になつて居る日本工業大学の成田先生を訪ねて、東武動物公園駅に降り立ったのは、最近、注目を集めている断熱工場のリフォームと空き家・空き部屋対策にお知恵を授かりたいと思つたからです。

山本工務店は『地域密着』の街の頼れる工務店として地域を何よりも大切にしています。が、こんな春の一日、専門家の先生にお話をうかがうひと時も大切にしたいのです。

「サステイナブル」。最近よく耳にするこの言葉の意味や、言葉の生まれた背景などを成田先生にうかがいました。

『持続可能という意味だね。環境などを破壊せず、次世代に引き継ぐにはどうすれば良いのか考えて実践していく事です。』

この考え方はこれからの住

まいにも避けては通れない問題です。われわれ工務店にも出来ることはあるのか？

何か秘策は？

『秘策を教えて欲しい、という考え方をまずは改めましょう。いちばんよくないのは思考停止になってしまうことだと私は思うんです。環境についての考え方は場所や時代背景で変化します。絶対の答えなんか無いんですよ。』と成田先生。

創業50年を前に社長の交代をし、創業から続く会社の理念を引き継ぎつつ、リフォーム工場の充実や新しい試みにも積極的に取り組む工務店として舵を切りたいわれわれが、お客様にできることってないのでしょか？

『エネルギーについて考えるとき、1番コストパフォーマンスが高いのは個々の住宅の性能を高めること。住まい

した断熱工事をすると、本当に光熱費が少なくなります。それを履歴書ならぬ「家履歴」として工事に添えてみたらいかがでしょう。』



「家履歴」という考え方は始めてうかがいました。確かに信頼性ある住まいの証書があれば不動産価値を守ることになりますし、空き部屋の多発をゆるやかに食い止めることに繋がるのかもしれない。

『それから、サステイナビリティには、心の問題や柔軟な地域性も大切です。実は「高島平」は地域包括ケアがとて

コラム 「大学トリビア」



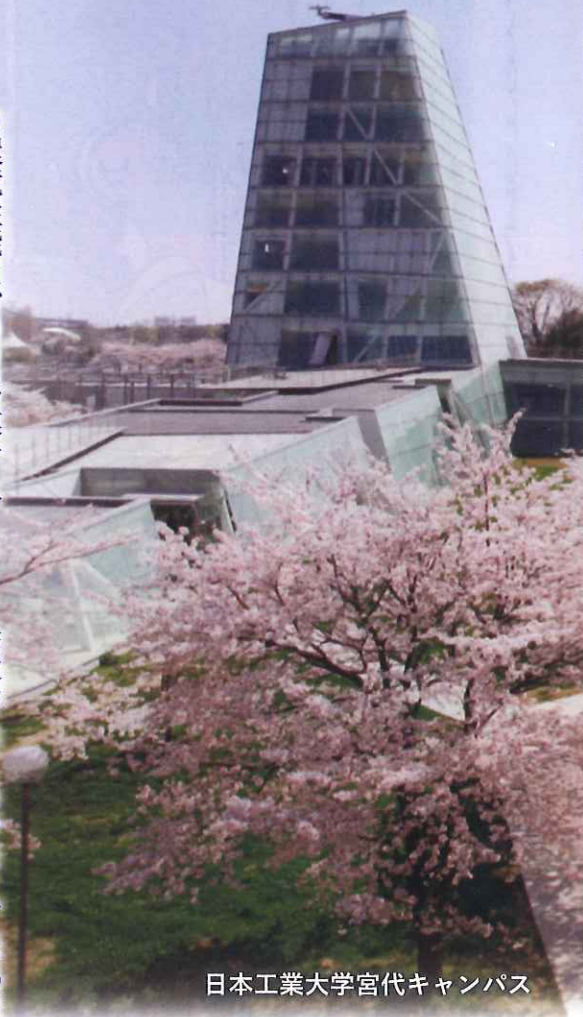
日工大の実験棟のひとつに雷を落とせる施設があります。何の研究？ 聞いてびっくり「椎茸の栽培」だそうです。

実は、椎茸は雷が落ちると約、倍の大きさにいきなり成長。その理由はまだはっきりしておらず研究の最中なのだそうです。椎茸侮りがたし。成田先生いわく「倍になったからと言って倍美味しくなるって訳じゃあないらしいけど(笑)」。

空き部屋で、茸の栽培なんてどうでしょうか？ と、うかがって見たところ、案外アリかもしれないね、とお話が膨らみ、思わず小耳に挟めたユニークな大学トリビアでした。



落雷による椎茸栽培促進の実験の様子



日本工業大学宮代キャンパス

の環境性能は、そこで暮らす人の健康にも密接につながってきます。高齢化を迎えるに当たって、1番大切なのはやはり健康だよ。そして住まいそのものの不動産価値にも影響してくるんです。工事を提供すると言ふことはその大切なポイントにお客様と共に立つ、と言ふことなんだから。』

リフォームによる断熱工場の効果は意味があるということですね。

『はい。そして工事の時に、同時に生活そのものの見直しも図ることをお薦めするのはどうでしょう。たとえば、住まいのデッドスペースがなくなって広く使えたり、劇的に

持つて育てていくことも、持続可能社会のひとつの実践ですよ。』

そうなんです。高島平地区は、実はコミュニティケアに積極的に取り組んでいる地域のひとつに数えられています。お金をかけた工事も大切ですが、ちょっとした日常の不自由をケアできるコミュニティが機能していることも、かけがえのないことです。

山本工務店も優しい春風の



ヨーロッパの不動産広告 駅から〇分という感じで住宅性能が表示されています

結露がなくなったり、光熱費がおさえられたり効果期待できると言ふわけですよ。ヨーロッパでは賃貸物件に「断熱性能」を明記するのが一般的。かの国々は住まいを何代にも渡って住み継ぐのが普通だし、中古の住まいにも抵抗ない方が多いんですが、それは住まいの環境性能が価値として定着してるからなんです。これは、空き家・空き部屋問題にも関わってくることだと思えます。』

なるほど、この問題は速やかな対応と、長いスパンでの対策の二つを同時に行うことが重要なかもしれません。『その通りです。きちんと

ように、街の様子が行きかう場所でありたい。そんな想いを胸に大学を後にしました。

うた 一ひるやすみの詠



おきな清宮&養吉

うた

看板に 残りし景色は 夢なれや
見渡す限り 菜の花ばたけ

見渡す限り

菜の花ばたけ

おきな清宮

…兵どもが 夢のあと、と詠んだのは、有名な俳聖。夢も栄華もいつかは消え去る運命なのかもしれないが、だからこそ伝え引き継ぐことが尊く感じるのかもしれない。春も花もめぐって来るなかで、人間は上手いことやってるんだべか。そんなうらかな哀愁とともに、3色そぼろ弁当で一服。いただきます。

養吉先生

